

発議案第 3 2 号

塚本路明副議長に対する議員辞職勧告決議について

上記の発議案を別紙のとおり会議規則第 1 4 条第 1 項の規定により提出します。

平成 2 9 年 9 月 2 7 日

八千代市議会

議長 成 田 忠 志 様

提出者	八千代市議会議員	西 村 幸 吉
	同	林 利 彦
	同	江野澤 隆 之
	同	伊 東 幹 雄
	同	木 下 映 実
	同	正 田 富美恵
	同	末 永 隆
	同	立 川 清 英
	同	緑 川 利 行
	同	林 隆 文
	同	横 山 博 美
	同	小 澤 宏 司
	同	山 口 勇
	同	河 野 慎 一
	同	松 崎 寛 文
	同	堀 口 明 子

同	植	田	進
同	伊	原	忠
同	原	弘	志
同	橋	本	淳
同	奥	山	智
同	菅	野	文男
同	高	山	敏朗
同	三	田	登

## 提案理由

本市議会は、塚本路明副議長に議員辞職勧告を決議する。

これが本案を提出する理由である。

## 塚本路明副議長に対する議員辞職勧告決議

議員は、市政に関する権限及び責務を深く自覚し、市民全体の奉仕者として市民の信頼に値する高い倫理観を持ち、地方自治の本旨に従い、その使命の達成に努めなければならない。また、議員として市民から負託を受けた立場と職責を十分に認識し、良識をもって市民の模範となるよう行動しなければならない。

塚本路明議員は、その職責と立場を十分に認識し、市民の模範となるよう行動しなければならないにもかかわらず、自身の行動により、議会に対する市民の信望を失墜させた。「時代をリードするモラルの高い市議会」を新行動指針として掲げる八千代市議会は、塚本路明議員がこのまま議員職にとどまることを許すことはできない。

よって、議会は、良識を持った議会運営を図るため、ここに議員辞職を要求する。  
以上、決議する。

平成29年9月27日

八千代市議会